



Chitose Rotary Club

大西会長方針
「相手の気持ちになろう、ロータリーの気持ちになろう」

会長 大西 信也 副会長 齊藤 博徳 幹事 今野 良紀
会長エレクト 瀧澤 順久 会計 喜多 康裕
第2510地区ガバナー 武部 實 第7グループ・ガバナー補佐 高木 繁秀

ロータリー創立日 1905年2月23日
千歳RC創立日 1968年4月26日

～9月は基本的教育と認識率向上月間～

本日の例会 (9月4日 第7回) 早朝例会 (お祭り後清掃)

担当: 社会奉仕/環境保全委員会

第6回 (通算2439回) 通常例会報告

日時: 2016年8月25日 (木) 12:30~13:30

場所: ANAクラウンプラザホテル千歳 例会場

プログラム: 通常例会

担当: クラブ会報・公共イメージ・雑誌・IC委員会

進行: SAA・プログラム委員会 菅原 正行 委員長

四つのテスト: ロータリー情報・定款細則委員会 藤本 敏廣 委員長

の感動を私たちに与えてくれました。改めて、金、銀、銅メダルのことを考えてみました。金メダルの人は頂点に立ったわけで、本人も素直に、今までの苦しい練習を省みて喜びに満ちていると思いません。陸上、マラソン、体操、水泳以外の、トーナメント形式のレスリングや柔道、卓球などの銀メダルは、負けて銀メダルになったのであり、悔しさが滲み出ているように思います。銅メダルは、敗者復活で勝ち取った銅メダルなので、取れて良かったという満足感が少しはあるように思います。どちらにせよ、金も銀も銅も色に関係なく素晴らしいことで、私たちに感動を与えてくれました。これを東京オリンピックに繋げていってほしいと思いました。

また、男子50キロ競歩で、日本勢初の銅メダルを獲得した荒井 広宙 (ひろおき) 選手は自衛隊出身ですが、千歳で事前合宿をしていただいたそうです。今日も例会、よろしくお願いします。

お客様紹介 (齊藤 博徳 副会長)



本日のお客様をご紹介します。陸上自衛隊 東千歳駐屯地 第11普通科連隊 一等陸尉 藤松 壽一 (ふじまつ としかず) 様でございます。

会長挨拶 (大西 信也 会長)



本日、部外講師卓話でお越しの藤松様、お忙しい中、ようこそおいでくださいました。ありがとうございます。

本日、入会式を行います宮川さん、落合さん、吉岡さん、ようこそ千歳ロータリークラブへ。

8月19日の夜間移動例会の盆踊り例会に、皆さんご出席ありがとうございました。また、「ポリオ撲滅」の募金もして頂き、ありがとうございました。千歳セントラルRCと合同で募金・広報活動をするのは、意義のあることだと思っています。

盆踊りと言いますと、昔は、私たち千歳RCも市民納涼盆踊り大会に参加し、踊っていた時期がありました。元会員だった豊輪の場所で、市役所から借りた浴衣で、当時会員だった横田呉服店 (元会員: 横田義弘PC) に着付けをして頂きました。また、元会員だった川下塗装店 (川下京三郎氏) に電飾を付けた軽トラの山車を作って頂き、踊りました。

踊る人数が少ないので、福田武男PCにお願いして、従業員を20名ほど出して頂きました。福田先生には大変お世話になりました。

また、千歳セントラルRCの皆さんも踊りに加わって頂きましたが、踊る人数を集めるのと、準備が大変なので、3年くらいで止めた記憶があります。

この盆踊りの時期になると、いつもあの頃のことが懐かしく思い出されます。

話は変わりますが、リオのオリンピックが終わりました。日本代表選手の金を取った人、銀を取った人、銅を取った人と、たくさん

幹事報告 (今野 良紀 幹事)



1. 8月19日の盆踊り例会では、皆さん大変お疲れ様でした。また、ポリオ撲滅募金は合計50,216円の善意が集まり、千歳セントラルRCと折半し、25,108円を地区を通じて寄付をいたしました。

2. 8月22日、千歳川桜プロジェクト募金活動を行いました。当クラブは三役と社会奉仕委員会メンバーの参加を頂き、募金合計額は61,897円でした。千歳市に寄付をいたします。

3. 10月14日 (金)、千歳川桜プロジェクト6団体合同ゴルフコンペを、ちとせインナーゴルフクラブにて行います。9時30分スタートです。

4. 同日、「千歳川桜プロジェクト6団体合同懇親会」がANAクラウンプラザホテル千歳で18時30分より会費5,000円で開催されます。来賓として千歳市長、企画部長、建設部長がご出席のご予定です。我がクラブが担当となります。

5. 11月17日、千歳セントラルRCとの合同例会の場所が、ベルクラシックリアンからANAクラウンプラザホテル千歳へ変更になりました。～詳しくはホームページをご覧ください～

新入会員入会式 ~詳しくはホームページをご覧ください~



宮川 浩一 (みやかわ こういち) 会員

紹介者 今野 良紀 幹事
株式会社Build I (ビルド・アイ) 代表取締役
所属委員会: 社会奉仕委員会



落合 和昭 (おちあい かずあき) 会員

紹介者: 大西 信也 会長
ANAクラウンプラザホテル千歳 総支配人
所属委員会: SAA・プログラム委員会



吉岡 毅 (よしおか つよし) 会員

紹介者: 福田 武男 バスト会長
株式会社 ツヨシオカ 代表取締役
所属委員会: SAA・プログラム委員会

委員会報告



社会奉仕委員会 牟田 裕一 委員長

9月4日(日)5時半から早朝移動例会(清掃)を開催します。千歳神社の鳥居前に集合してください。当日は、ロータリーの帽子、火バサミ、手袋を持参してください。ゴミ袋は委員会を用意します。帽子の無い方は、事務局で販売しておりますので購入してください。

当日は、食事として「おにぎり」と「キリンのお茶」が出ます。

クラブ会報・公共イメージ・雑誌・IC委員会卓話



講師紹介：クラブ会報・公共イメージ・雑誌・IC委員会 高橋 恵司 委員長

今日は、陸上自衛隊の藤松 寿一 一等陸尉に来ていただいております。私は、今年度は広報(公共イメージ)委員長ということで、広報に関係したものをと考えました。千歳といえば自衛隊ということで、自衛隊の広報活動について藤松 寿一 一等陸尉にお願いしたところ快諾をいただきました。藤松さんは、平成26年8月から陸上自衛隊第11普通科連隊で広報を担当されております。藤松班長、よろしくお願いします。

◆部外講師卓話： 講師：陸上自衛隊 第11普通科連隊第1科広報班長 藤松 寿一 一等陸尉



本日は、「自衛隊の広報業務について」ご紹介させていただきます。

1	広報活動の意義
2	広報の基本方針
3	広報活動の目標
4	広報組織
5	広報活動の区分と様子

○広報活動の意義

・広報活動とは、別に定める基本方針に従い、防衛に対する日本国民と外国人の認識と理解を深め、防衛策に対する信頼と協力を得るため、防衛の実態を正しく部内外に伝え、防衛に関する普及及び宣伝に関する任務を遂行する活動です。

○基本方針

・国民各層の認識と理解を深め、信頼と協力を得て、国民一般の防衛に対する意義の高場を図る。

① 国民及び外国人に対して、我が国の防衛について、わかりやすい広報活動により、自衛隊に対する国民各層の理解と支持を得て、その拡大を図る。国民各層とは、世代や地域特性を勘案し、有識者、青年層、女性層、少年層に重きを置く。

② 隊員一人一人が広報官として、すべての隊員が広報の重要性を正しく認識し、積極的に関わる意識を持つ。これにより、各隊員の行動や言動が自然に品位ある自衛官になっていく。

③ 情報通信の進展により多くの情報が入手可能となっているが、自衛隊としても、SNSなどの直接発信可能な手段で多くの情報を提供していく。合わせて、伝えるだけでなく、公聴と対話を重視した広報に努める。その一つに、オビニオンリーダー、防衛モニター、駐屯地モニターを集め、各種行事に参加して頂き、意見の聴取やアンケートの調査をお願いしている。

④ 国際平和維持活動を含む自衛隊の国際的活動を円滑に行なえるように、国内、国外に積極的に広報し、活動の意義や成果を、逐次、継続的に発信していく。

○広報活動の目標

・次の四つを達成すべく活動を行っている。

- ① 自衛隊の防衛問題に対する関心をより一層高める。
- ② 自衛隊の設置の目的および任務の内容について理解を深める。
- ③ 防衛力の多様な役割に対する理解を深める。
- ④ 日米安全保障体制を含む防衛関係諸施策に対する理解を深める。

○広報組織

- ・自衛隊の広報活動は、組織一体となって、一貫性を保持することが重要。
- ・これらは自衛隊として行動する時の指揮系統とほぼ一致している。
- ・各組織の広報実施担当官が広報活動を責任を持って実施している。

○広報活動の区分と様子

- ・広報活動の区分は、大きく、部外広報と部内広報に分かれる。
- ・部内広報は、隊員への情報を分かり易く効果的に提供する活動。
- ・部外広報は、企画するのが自衛隊であれば自主的な広報活動となり、企画が自衛隊以外であれば、協力的広報活動となる。
- ・それぞれの活動で、報道、視聴覚印刷物、行事関係に分けられる。
- ・自主的報道活動の報道機関については、自衛隊からのニュースリリースやピンナップ、記者会見等がある。
- ・ニュースリリースとは、特定の報道機関に対して、報道してほしいニュースの提供を行う。



・ピンナップは、記者クラブに対し、報道してほしいニュースの情報を提供する。

・記者会見とは、記者の方々を会場に招いて、広報実施担当官の指名する者が行う。

・記者説明は、広報担当者(広報班長)が記者クラブに出向いて行う。

○オビニオンリーダーと各モニター制度の紹介

・オビニオンリーダーは、道民に対しての防衛問題および自衛隊についての認識を波及して頂く協力者。その他に、防衛モニターがあり、防衛や自衛隊に対する国民の意見や要望を聴取し、今後の政策に資する協力者。また、駐屯地モニターは、駐屯地周辺の地域の意見を聴取し、地域社会と一体化を図るための協力者となる。

・今回、当地のオビニオンリーダーである高橋憲司様から、このような場を設けて頂き、千歳の皆さんにこのような普及活動ができるのも、オビニオンリーダーとして貢献して頂いているということになります。



◇お礼のことは：大西 信也 会長

藤松様、ありがとうございました。私も以前、駐屯地モニターをさせて頂いたことがあります。広報活動のお話の中に音楽祭りがありましたが、私も昨年12月に航空幕僚長から感謝状を東京・市谷で頂き、次の日に音楽祭りに招待頂き、見てまいりましたが、素晴らしい音楽隊の演奏でありました。

藤松様、これからもご活躍をご祈念いたします。どうもありがとうございました。

～詳しくはホームページをご覧ください～

千歳川桜プロジェクト募金活動報告

8月22日、6民間奉仕団体でつくる「千歳川に桜並木をつくる市民サポートの会(代表：大西信也千歳RC会長)」がイオン千歳店とちとせモールで「千歳川桜プロジェクト」への募金と広報活動を行いました。



千歳RCは、大西会長、今野幹事と社会奉仕委員会から3名の計5名が参加し、イオン千歳店東口にて、横断幕と募金箱を手に、趣旨を記したチラシを来店客に手渡し、募金に協力を呼び掛けました。

6民間奉仕団体での募金合計金額は61,897円でした。全額、千歳市に寄付をいたします。

第8回理事会開催報告

平成28年8月25日(木)19時30分よりANAクラウンプラザホテル千歳例会場において、第8回理事会が開催され理事11名が出席しました。審議事項は以下の通りです。

① 地区大会について

② 丸駒温泉例会(親睦)について

③ 新入会員について

・吉岡 毅、宮川 浩一、落合 和昭 8/25入会式

④ 新入会員の承認について

・氏名 塩澤 寛子(しおざわ ひろこ)

⑤ セーフティーコールについて

・9/25(月)15時からの予定。社会奉仕委員会担当。

⑥ 血圧計購入について(健康委員会)

⑦ 9月、10月のプログラムについて

・9/4(日)早朝例会(お祭り後清掃)【8日振替】、担当：社会奉仕/環境保全委員会

・9/15 通常例会、担当：国際奉仕委員会 <理事会>

・9/22 休会(秋分の日)

・10/2(日)地区大会、担当：三役

・10/13 早朝例会(分収造林)、担当：環境保全委員会

(記事：今野 良紀 幹事)

本日のニコニコBOX 14名 27,000 円

～詳しくはホームページをご覧ください～

出席率

今回：68.3% (8月25日=43/63 実数)

確定：65.6% (7月28日=40/61、うちMu0名)